

## 令和3年度・第4回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2021 令和3年11月18日(木曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数5名、出席委員数4名
  - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、中村真弓、栗原さつき
  - (2) 欠席委員の氏名 安藤一宏、得上成子
  - (3) 放送事業者側出席者名 放送事業者 越野 操

### 4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 審議事項 越谷 Mixzone フジカさん 11月11日(午後9時～午後9時30分放送)
- (2) 意見交換 10月度からの番組編成について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

### 5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

#### (1) 審議事項

(放送担当より)

今回は、2021年11月に放送した番組をお聴き頂きます。今年の春から加わった市民パーソナリティで、夜の時間に日本文化を紹介する番組です。本日のご試聴は11月11日(木)の放送です。皆さまどうぞよろしく願いいたします。

(番審委員より)

まだぎこちなさが残るしゃべり方であるが、一生懸命話している気持ちは伝わってくる。

(番審委員より)

オカリナを吹くというのはこれまでになかったことなので新鮮だった。番組趣旨と合う音色でいい。季節の話題など、オープニングに話すより番組が引き締まると感じる。

(番審委員より)

文化をわかりやすく紹介してよい。ただ、パーソナリティさんの感情や心意をもっと聞きたい。

(番審委員より)

言葉使いがとてもきれいですが、結論までの説明が長いので順番を逆に話すといいと思う。次に同じ市民パーソナリティさんの番組に続くので、バトンを渡すような連携がわかるといいのではないか。

(放送担当より)

貴重なご意見ありがとうございました。

#### (2) 意見交換

(放送担当より)

10月からの番組編成について、審議委員の皆様のご意見をよろしくお願いたします。

(番審委員より)

このような状況下でも、新たな番組が増えていいと思う。

(番審委員より)

各パーソナリティの番組内容の充実を図るだけでなく、それぞれの名物コーナーなどだけを再編集し、再放送する番組があってもいいのではないか。生放送だけではもったいない。

(番審委員より)

越谷市内の緑道を紹介する新番組はとてもいい。今後も郷土や歴史を聴いて学べる番組が増えることを期待する。

(番審委員より)

改編は3か月に1度だが、テーマを決めて1クールに1回ほどの特番を組むなど土日の編成の工夫をしてほしい。

(放送担当より)

大変貴重なご意見ありがとうございました。今後とも感染対策をしつつ、スタジオ運営と放送運営をしていきます。ありがとうございました。

### (3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 令和4年 1月20日(木) 10:00～

次々回は 令和4年 3月17日(木) 10:00～

上記の通りご予約ください。

## 6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法  放送事業者が行う放送(放送番組審議会が、必要とした場合に限る。)

当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き

放送事業者の電子公告(<https://koshigayafm.co.jp/>)で行なう。

公表の内容 上記1.3の人数及び4から6までの事項

公表年月日 令和3年 11月 30日

## 7. その他参考事項

特に無し

令和3年	株式会社エフエムこしがや	CFM	第4回番審
------	--------------	-----	-------